



正木加代子さん (富野)



西岡悦子さん(寺田)



中原洋子さん (平川)



滝沢加代子さん (寺田)



掛水和代さん (寺田)



一坊寺都志子さん (寺田)

この街で すーっと暮らしたい!

32年ぶりの同窓会座談会

女性も男性も性別にかかわらず、その個性と能力が十分に発揮することができ、自らの意思で生き方を選択・決定できる男女共同参画社会をつくろうと、国や市、市民団体などが、さまざまな取り組みを行っています。家事・育児・介護は女性、仕事は男性という意識が根強く残っていた32年前、「子育てを社会で担うことを考える」をテーマに公民館の講座が開催されました。当時受講されたみなさんが、子育てを終え、これからの自分たちの生き方を考えなくてはと、このほどぱれっとJOYOに集い、城陽のまちについてざっくばらんにしゃべりました。みなさんは、どんなまちでどんな暮らし方をしたいですか？

学び、楽しめる施設が たくさんできました
当時は福祉センターや公民館、学校を利用していましたが、その後各地域のコミセン、老人福祉センター、文化・パルク城陽などができ、小中学校も増えました。
文化的な活動の場として、よく文化パルク城陽を利用しています。コミセンの講座は、身近で、気軽に安価で参加でき、いつも楽しみです。各施設

公共施設で、ほっと一日ひとりで過ごされて
いる人をよく見かけます。ホッとできる居場所なのではないでしょうか。誰かと出会い、お話をしたいのではありませんか。誰もが暮らしの中で、ホッとくつろげる自分の居場所を見つけたらいいですね。

憩いの場として「公園」
鴻ノ巣山への道、玉池の前が整備され、腰かけるところもあって、くつろげる空間です。桜つみみでは、散歩や憩いの場として利用されている人をよく見かけます。身近にある公園に、ベンチなどがあると良いと思います。

歩行が難しくなったときは「さんさんバス」
今は自動車が運転できませんが、できなくなったらさんさんバスを利用します。また、ベビーカーも歩きやすい安全な道がいいですね。

老後の不安、やはり健康
一生懸命健康のため努力していますが、何か不安です。病院の充実と、いつでも往診していただけるお医者さんがいらつしやるのが安心ですね。できるだけ体を動かし、歩くことを心がけ、食生活にも気をつけたいですね。

次世代に負担をかけたくない
市の財政は、無駄なことを徹底的に抑える工夫をもっとしなければ、大変だと思います。市民の私たちも知恵を出し合う時ではないでしょうか。

ホッとできる場所
公共施設で、ほっと一日ひとりで過ごされている人をよく見かけます。ホッとできる居場所なのではないでしょうか。誰かと出会い、お話をしたいのではありませんか。誰もが暮らしの中で、ホッとくつろげる自分の居場所を見つけたらいいですね。

地域の子育ても男女共同参画で
32年前、受講した講座には保育ルームがなく、みんなが交替で子どもをみながら学びました。今は安心して子どもを託せる講座もあります。子どもと家に関心し、地域とのつながりが薄く、育児に悩んでいる親への支援も男女共同参画の実現には大切ですね。

自然がいっぱいの城陽
自然がいっぱいのまちで子育てを、城陽に生まれました。私たちが子育てをしているときは、レンゲ畑があり、川にはメダカや虫たちがたくさんいて、カエルの声もよく聞こえていました。これからもずっと「緑と太陽、やすらぎのまち・城陽」が続きますように。

座談会を終えて
当時の講座をきっかけにお友達になった方もおられます。このつながりを大切に、人の輪を広げていけたらと思います。懐かしく嬉しいひとときでした。

みなさんの知恵で 高齢社会を乗り切ろう
家事・介護は、女の仕事と言っているのではない時代です。お互いに思いやり補いつつ高齢社会こそ一人一人の価値が見直されるよい機会なのではないでしょうか。



座談会の様子

男女共同参画週間

6月23日(木)~29日(水)

チャンスを分かち 未来を拓こう

男女が、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会をめざして設置された週間。

| | |
|-------|-----------------------------|
| 昭和50年 | 国連が定めた「国際婦人年」(1975年) |
| 昭和60年 | 「女性差別撤廃条約」批准(1985年) |
| 平成11年 | 「男女共同参画基本法」成立 |
| 平成12年 | 「男女共同参画基本計画」策定 |
| 平成13年 | 「男女共同参画週間」スタート |
| 平成17年 | 「城陽市男女共同参画を進めるための条例」制定 |
| 平成18年 | 「城陽市男女共同参画支援センターぱれっとJOYO」開設 |
| 平成22年 | 「第3次城陽市男女共同参画計画-さんさんプラン-」策定 |

市男女共同参画審議会委員の募集

基本計画の策定及び苦情の処理に対する意見のほか、男女共同参画の推進に関する重要事項の調査審議を行うため、男女共同参画を進めるための条例に基づき、城陽市男女共同参画審議会を設置しています。男女共同参画社会の実現に関心をお持ちの方を委員として募集します。

- ▶募集人数 2人(男女各1人)
- ▶任期 2年
- ▶応募資格 20歳以上の市民で、男女共同参画社会の実現に関心をお持ちの人
- ▶応募方法 応募理由(800字以内)と、住所、氏名、年齢、性別、経歴を添えて7月8日(金)必着で郵送または持参
- ▶結果通知 書面での通知
- ▶提出先 ぱれっとJOYO 園ぱれっとJOYO ☎(54)7545

おとこの日曜塾

ホットプレートで誰でもできる! 男の簡単料理教室

▶日時 6月29日(水) 10:00~13:00

▶会場 南部コミセン

▶内容 JOYOわいわい焼き、米粉スイーツ*希望者は、「市民でやってんねん! ぱれっと夏祭り(7月下旬)」の屋台体験(料理教室のメニュー)ができます

▶対象 概ね60歳以上の男性

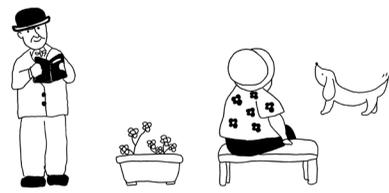
▶定員 先着20人

▶講師 五里×2のさと手づくりの会 長澤とよ海氏

▶参加費 500円

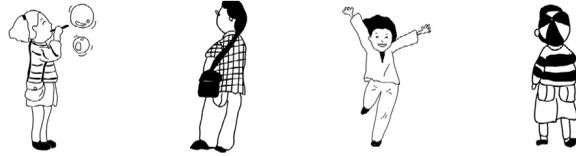
▶持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り用タッパー 園・園ぱれっとJOYO ☎(54)7545

365日 自分らしく シニアライフ



男女共同参画週間

ぱれっとフェスタ開催!



今年、「高齢期」をテーマに、地域の多様な人がメンバーとなる「男女共同参画週間事業会議(構成員12人)」を設置し、そこでアイデアを出し合い内容を考えました。老いの暮らしを考える機会として。

Q あなたにとって、楽しく老いるために大切なことは? (午前の部を考えたみなさん)

- 一坊寺 都志子さん**
素直な心で自分自身の感情や気持ちといった心の動きを観察することです。
- 上田 純子さん**
1に健康、2におしゃれ、34がなく、5に勉強。よく寝て、よく食べる。
- 大原 いつ子さん**
1. 笑顔と楽観主義
2. 趣味を持つ
3. ボランティア活動を楽しく継続
- 北澤 扶三代さん**
健康であるとともに、楽しく友だちと会話ができることと思います。
- 京本 梢さん**
健康であり、家族、友だちがいて誰かに必要とされていること。
- 武智 貞和さん**
興味、関心、趣味、専門を活かし楽しみつつ取り組めるものを追求する。
- 中岡 文枝さん**
自然を愛し人々を愛し、物事すべてをプラス思考で、前向きに生きる。
- 伴 トシ子さん**
健康で人の輪に入り楽しく歳を重ね、みんなと仲良く人生を楽しむ。

日時 7月3日(日) 10:00~16:00

会場 市男女共同参画支援センター ぱれっとJOYO

主催者 市男女共同参画週間事業会議

申込 問合せ先 ぱれっとJOYO ☎(54)7545
午後のみ要申込



●JR城陽駅から東へ3分バス停「男女共同参画支援センター」下車すぐ。ご来場には公共機関をご利用願います。

お互いさまのお気楽介護 13:00~16:00
要申込・無料・保育有

- 定員60人
- 保育7人
- *就学前まで
- *6/29まで要申込
- いずれも先着順

ミニトークショー

出演団体にインタビュー (午後の部を考えた団体)

- Q1** 活動のモットーは?
- Q2** お互いさまの介護のコツは?

☘NPO法人アウンジャ



A1 男女共同参画社会の推進と女性の人権擁護を中心に、すべての女性がイキイキと暮らせる社会の実現をめざす。

A2 自分の気持ちを素直に話すこと。ムリをしないこと、させないこと。

☘縁~ゆかり~



A1 おひとりおひとりの心に寄り添えるよう、ゆっくりと時間をかけてお話を聞かせていただくことを心掛けています。

A2 遠慮は無用! おせっかいたと思われても声掛けをすることが基本だと思っています。

☘NPO法人優人



A1 日常生活にお困りのある人ならどなたでもご利用できる居場所の提供。

A2 ひとりで抱え込まず、周りに必ず助け合いのできる人が居るということを知ってもらおう。

☘NPO法人水度坂友愛ホーム



A1 「暖かい心」「優しい手」「そして笑顔」をモットーに、住み慣れた地域で高齢者の尊厳ある生活をみとりまで支援します。

A2 ひとりで悩まず、人と人がつながり支え合うことがお気楽介護への道。身近な人にちょっと話すことがコツかな?

映画上映 『ただいま それぞれの居場所』

文部科学省特選・平成22年度文化庁映画賞 文化記録映画大賞受賞作品。創設23年の民間福祉施設と、新たに若者によって創設された3つの介護施設取材し、懸命に介護に取り組む若者やお年寄り、障がい者たち、さらにその家族との絆を描く長編ドキュメンタリー映画。NPO法人優人さんも出演。企画・制作・監督 大宮浩一



ティータイム

NPO法人「城陽市の精神保健福祉をすすめる会野の花」さんが、お菓子と飲み物でおもてなし。みなさんと映画の感想など、ざっくばらんにお話ししましょう。

情報コーナー 10:00~16:00

市人権擁護委員、高齢者クラブ連合会、市地域包括支援センター、行政による情報発信

デイリーライフフィットネス・研究会
トータルプロデュース
10:00~12:50
申込不要
楽しく老いる・生きる

梅川ドクターの30分濃縮トーク
10:00~10:30
〇こころもカラダも元気になる生活習慣のポイント!
医師

乾物でお手軽カルシウムアップ大作戦!
10:30~11:00
〇骨粗しょう症予防の食べ方とデモンストレーション2品
管理栄養士・栄養士

コントde口腔ケア
11:00~11:30
〇いつまでも美味しく食べるコツ! 「歯周病になりやすい生活していませんか?」
歯科衛生士・笑いコーディネータ

ネイルアートで はっぴーたいむ (300円)
10:30~12:00
〇指先から自分のカラダを意識する!(先着20人)
社会福祉士・管理栄養士

“わた菓子”作って、食べたらずく! (100円) 男性カフェ (男性大歓迎)
10:30~11:20
〇ココロわくわく! わた菓子づくり
11:30~11:50
〇ミニウォーキング
ドクター梅ちゃん 野菜作りの達人まさるさん

デイリーライフフィットネス・研究会
平成23年7月3日
茶会
誰かが「いつでも・どこでも・手軽に」楽しみながら、日常生活の活動量をアップする方法を、さまざまな人たちにコントの手法で、元気なこころ・カラダづくりを伝えている

食前には笑いを! デイリーライフフィットネス・コント♪
12:00~12:15
〇日常生活行動を楽しみながらアップするコツ!
デイリーライフフィットネス・研究会

おしゃべり城陽ランチタイム (300円)
12:15~12:50
〇城陽でとれた食材などを使ったカラダが喜ぶメニュー。講師のみなさんと気軽におしゃべり
*40食限定
当日、11:30までに要予約

